

# 同窓会だより

題字 内藤祐子

平成28年8月25日発行  
東京学芸大学  
附属竹早小学校同窓会  
会長 矢澤 英人  
発行責任者  
佐藤良文  
印刷(株)サンプラネット  
No.36



## 会長挨拶

同窓会会長

矢澤 英人

(昭和三十三年卒)

同窓会会員の皆様方には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜りまして、心より厚く御礼を申し上げます。

この「だより」が皆さんのお手元に届く頃は、二〇一六ブラジル・リオデジャネイロオリンピックが、数々の話題・余韻を残して、閉幕していることでしょう。一方、二〇二〇夏季オリンピックは、前回(一九六四年)の開催以来五十六年ぶりに再び東京で開催(二〇二〇年七月二十四～八月九日)されますが、ブラジルの熱気の影響を受けて、今後は急速に関心が高まっていくことと思われます。前回の東京オリンピックが開催された時、私は大学へ入学して間もない頃でした。応援と情報収集はもっぱらテレビであり、残念ながら実際に観戦する機会はありませんでしたが、確か高三の頃、当時はマイナー競技であったサッカーのオリンピック出場を賭けたアジア地区の予選を、横浜の球技場で多数の同級生と共に観戦した記憶があります。二〇二〇年とはまだ先のことですが、それまで無

理をせず健康を維持し、二度目の東京オリンピックを楽しむたいと願っています。

さて、今年度は学校行事への参加の一環として、三月十九日(土)の卒業式に平柳副会長と、又四月九日(土)の入学式に関口副会長と一緒に出席させていただきました。会場となった体育館の中は、共に大変に感動的な又心温まる場面に溢れており、竹早の良き伝統と、校長先生始め諸先生方の教育への情熱を改めて実感させていただきました。と共に、いつものことながら、不覚にも何回もジーンときみ上げて来てしまいました。

申すまでもなく同窓会は、卒業後の会員相互の親睦の場として、気軽に集い交流を広げ、ひいては母校の発展に寄与することを目的としており、中でも毎年一回開催される総会・懇親会は会員同士、また恩師の先生方とお会いできる大切な交流の場です。毎年一人でも多くの会員の皆さんに出席してもらえよう、事業部会、担当年次を中心に知恵を絞っているところです。皆さんのご理解、ご協力を宜しく願います。

最後になりましたが、同窓会の益々の発展、健全・活発な活動の継続のため、会員の皆様の積極的なご参加、年会費・活動支援金に対するご協力を改めてお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

## 同窓会ホームページ・フェイスブックをご活用ください

同窓会では、ホームページとフェイスブックを運営しております。母校での活動報告や総会準備の進捗状況をご報告し、住所変更の依頼など受け付けております。また、フェイスブックでは、更新状況のお知らせや細かい日々の報告を行っております。住まいも生活も其々である同窓生にとって、母校との繋がりを保てる場になればと考えております。同期会の呼びかけ等、ご要望がありましたら対応していきたいと存じます。ぜひ一度お訪ね下さい。

同窓会ホームページ URL  
<http://takehayaelenshc-dousoukai.net/>



同窓会フェイスブック URL  
<https://www.facebook.com/takeyoassociation>

